

未永い支援を ~ ボランティア活動紹介 ~ (株式会社アクトコール)

3団体の会員である株式会社アクトコールは、数回に渡り現地にボランティアを派遣しています。今回はその活動について紹介します。

現地でなくては分からないことがある

「報道や今回の3団体の取り組みを通して、何か役に立ちたいとずっと思っていました。また、現地に行って感じられることもあるのではないかと思います、ボランティアに参加しました。

石巻市での一般住宅の泥撤去作業を行いました。石巻市は映像では見ていましたが、実際に現地に行くと、その光景にただ言葉を失いました。また、匂いやほこりがひどく、映像で見ると、ずっと現実はいよいよ状況です。被災者の方と少しお話をする機会があり、『車も全部流されてしまった』と笑っておっしゃっていましたが、かけられる言葉がありませんでした。皆さん元気に振舞っていますが、つらい状況におかれていることは一向に変わらないと感じます。

泥撤去作業の様子(高松様)



一面泥に覆われた託児所

託児所の泥の撤去も行いましたが、遊具などがどろみみれのまま放置されているのを見て、『これで遊んでいた子どもたちはどうしているだろうか』と、考えてしまいました。

仙台駅近郊は、復興が進んでおり、通常の生活にもどりつつあります。しかし、住民の皆様は、将来に対して強い不安を持っていると聞きました。表面的には、復興しているようでも、被災地に暮らす皆さんの内面的な部分は、『元どおり』とはいかないのだと思います。たとえ遠く離れた場所からだとしても、未永く支援をしていくことが重要だと感じました。」(株式会社アクトコール 高松様)

ボランティア募集のお知らせ

3団体緊急対策本部では、現地支援ボランティアを募集しています。被災地は徐々に復旧に向かっていますが、M9.0の地震、20メートルを超える津波がもたらした被害はあまりにも大きく、避難所で生活する方はもちろん、4団体会員皆様も震災後の対応に追われている状況です。

震災から1ヶ月が経過し、避難所から住宅への移動を希望される方も増えてきました。そこで賃貸事務や賃貸営業経験者の方のボランティアを募集中です！

皆様のご協力をお願い致します。詳しくは、3団体緊急対策本部からのご案内No.28をご確認ください。